

この添付文書は、本剤のご使用前に必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。



COOLONE

去たん薬

2012年10月 記載要領変更に伴う改訂

クールワン[®]去たんソフトカプセル

第2類医薬品

のどにからまる粘稠な「たん」は不快でわずらわしいものです。

「たん」を排出させようとする「せき」は体力の消耗を招き、症状の回復を遅らせたり、余病を併発することも少なくありません。

クールワン去たんソフトカプセルは、2つの去たん成分のみを配合した薬剤です。2つの成分により気道粘膜を修復し「たん」の排出に重要な線毛の働きを促進します。また、「たん」を自然な粘度に調整します。これらの作用により、「たん」の排出を促進し、「たん」により誘発される「せき」も鎮めます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の鎮咳去痰薬、かぜ薬



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
高熱
- (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病



2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、腹痛
精神神経系	頭痛
その他	血痰

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、 皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急 激に悪化する。
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、 くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等 があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

下痢、口のかわき

4.3～4日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

効 能

たん、たんのからむせき

用法・用量

下記の1回量を水又はお湯と一緒に食後服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	2カプセル	3回
8歳以上15歳未満	1カプセル	
8歳未満	服用しないこと	

たんの量が一時的に増加しますが、本剤による副作用ではありませんのでご心配ありません。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分と働き

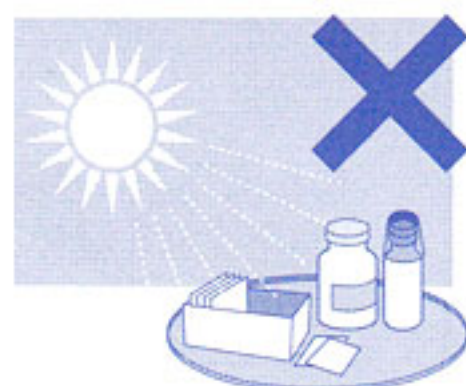
6カプセル（大人1日最大服用量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	分量	働 き
L-カルボシステイン	750mg	粘稠なたんの流動性を高め、気道粘膜を正常化してたんを出やすくします。
ブロムヘキシン塩酸塩	12mg	気道分泌を高め、のどにからんだたんをうすめて出しやすくします。

添加物として、中鎖脂肪酸トリグリセリド、サラシミツロウ、グリセリン脂肪酸エステル、セスキオレイン酸ソルビタン、ゼラチン、グリセリン、ポリソルベート80、パラベン、酸化チタン、赤色102号、香料を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 使用期限（外箱に記載）をすぎた製品は、服用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
杏林製薬株式会社 くすり情報センター
電話 0120-965-961
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)